TORONTO reel asian INTERNATIONAL FILM FESTIVAL presented by NATIONAL BANK

FOR IMMEDIATE RELEASE
FESTIVAL OVERVIEW

###

第18回リールアジアン国際映画祭

[2014年10月8日 トロント]　ナショナルバンク提供にて開催されるトロント・リールアジアン国際映画祭（リールアジアン）。18回目となる今年は、11月6日から16日にかけて開催され、世界各地から著名なゲスト達を迎えると共に、新しい会場での上映も実現。さらに、“記憶”と“記録”というテーマに焦点を当てた三つの特別プロジェクトも用意しています。今年は、カンボジアや中国、香港、インド、日本、韓国、フィリピン、台湾、そして、カナダとアメリカを含む10ヶ国から46作品をお送りします。

今年は11月6日～16日にトロントとリッチモンドヒルにて上映します。注目作品は以下。

ハイライト：

- **トロントオープニングナイトGALA：** THE MIDNIGHT AFTER （フルーツ・チャン監督/香港/2014/トロントプレミア – 俳優＜未定＞舞台挨拶）
- **センターピース作品：**『KANO 1931海の向こうの甲子園』 KANO（ ウミン・ボヤ（マー・ジーシアン）監督/台湾/2014/カナダプレミア - 監督舞台挨拶）
- **トロントクロージングナイトGALA：** 『モンスーン銃撃戦』MONSOON SHOOTOUT（アミット・クマール監督/インド/2013/トロントプレミア）
- **リッチモンドヒルオープニング GALA：** MANNY （ライアン・ムーア監督/アメリカ・フィリピン/2014/カナダプレミア -監督舞台挨拶）
- **リッチモンドヒルクロージング：**BRAHMIN BULLS （マヘッシュ・ペイルール監督/アメリカ/2013/カナダプレミア）

インターナショナル長編映画：インターナショナルプレミア

- 9-MAN （ウルスラ・リヤン監督/アメリカ/2014 - 監督舞台挨拶）

インターナショナル長編映画：カナダプレミア

- AWESOME ASIAN BAD GUYS（パトリック・エピノ、スティーヴン・ディピアンゴ監督 /アメリカ/2014/カナダプレミア - 俳優アーロン・タカハシ舞台挨拶）
- 『天空からの招待状』BEYOND BEAUTY: TAIWAN FROM ABOVE（チー・ポーリン監督/台湾/2014）
- 『后会无期』THE CONTINENT （ハン・ハン監督/中国/2014 – 俳優＜未定＞舞台挨拶）
- MOURNING GRAVE （オー・インチュン監督/韓国/2014/インターナショナルプレミア - 監督舞台挨拶）
- 『ブルー・ブースタマーンティー』BLUE BUSTAMANTE（ミコ・リヴェロ/フィリピン/2013）
- 『マンシン』MANSHIN: TEN THOUSAND SPIRITS （パク・チャンギョン監督/韓国/2013）
- FANDRY（ナグラジュ・マンジュール監督/ ヴィヴェク・カジャリア プロデユース/インド/2013/カナダプレミア - プロデューサー舞台挨拶）
- OVERHEARD 3（アラン・マック、フェリックス・チョン監督/香港/2014）
- MEMORIES TO LIGHT TORONTO （映画＆ライブミュージック - スティーヴン・ゴング、パフォーマー：ケイシー・メシヤ/アメリカ／カナダ/2014）

インターナショナル長編映画：トロントプレミア

- 『劇場版HUNTER x HUNTER: ザ・ラストミッション』HUNTER x HUNTER: THE LAST MISSION （川口敬一郎監督/日本/2013）
- DON’T THINK I’VE FORGOTTEN: CAMBODIA’S LOST ROCK AND ROLL （ジョン・ピロッツィ監督/アメリカ／カンボジア/2014/カナダプレミア - 監督舞台挨拶）
- 『福福荘の福ちゃん』　FUKU-CHAN OF FUKUFUKU FLATS（藤田容介監督/日本/2014）
- 『ヒマラヤ・ソング』HIMALAYA SONG （映画＆ライブミュージック - ミルドゥ・チャンドラ、ジンジャー・シャンカー、デイヴ・リアン/アメリカ/2012 - 監督・パフォーマー舞台挨拶）

401 Richmond St W | Toronto, ON M5V 3A8 | T 416.703.9333 | F 416.703.9986 | info@reelasian.com | www.reelasian.com
Charitable # 870021383RR0001

カナダ関連プログラム：

- カナダ人アーティストスポットライト：ジャクリーン・ホアン・ヌエン監督舞台挨拶
- A Day In A Life：短編作品集 - グロリア・キム監督、ティモシー・ヤン監督舞台挨拶
- Rewind, Pause, Play：短編作品集 - エリシャ・リム監督、アリシィ・テレンガット監督、ベティ・シィエ監督舞台挨拶
- Reaching Beyond the 38th Parallel：短編作品集 - キム・ジュンイン監督、ダニエル・ヨン監督舞台挨拶
- Fair Play：インスタレーション - アーティスト アリ・カジミ舞台挨拶
- If All You Have is a Hammer, Everything Looks Like a Nail：インスタレーション - アーティスト ウィル・クァン舞台挨拶

ピッチコンペティション：
今年で9回目となるリールアジアンのピッチコンペティション、So You Think You Can Pitch? コンテストが今年2014年にも開催されます！　リールアジアンとチャールズストリートビデオ（CSV）共同の、総額$35,000を超える賞金や賞品を掛けたコンテストです。自分達の企画を売り込むため、それぞれの映画制作チームに与えられる時間は6分間。ナショナルバンク提供の現金$2,000を始め、CSV提供の$10,000（新人部門）、$18,000（プロ部門）相当の機材や映画制作に関わるサービスを掛けて競い合います。

リールアジアン、リッチモンドヒルでも開催！
リールアジアンは新たな観客層獲得を目指し、今年も引き続きダウンタウンを超えて、Richmond Hill Centre for the Performing Artsを、週末プログラムのオフィシャル会場としました。5年目となる今年は、11月15日（土）にMannyのカナダプレミア上映と、フィリピン系アメリカ人のライアン・ムーア監督の舞台挨拶で幕を開けます。11月16日（日）には、会場をSilverCity Richmond Hill multiplex theatreへ移し、香港の犯罪スリラー映画Overheard 3のカナダプレミア上映と、センディル・ラママーシー（Heroes series）が出演するコンペティション受賞作品Brahmin Bullsの上映で締めくくります。

上映スケジュール早見表（日付順）

<u>トロント</u>
オープニングナイトGala, 11月6日（木）7:00pm, Isabel Bader Theatre
THE MIDNIGHT AFTER（フルーツ・チャン監督/香港/2014/トロントプレミア– 俳優＜未定＞舞台挨拶）
ベルリン映画祭GALA作品ともなった本作は、タイポーへと向かう小型バスから始まる。真夜中過ぎ、乗客たちは、自分たちが奇妙な伝染病からの唯一の生存者だと知る。この屈折アクション映画では、サイモン・ヤム、クララ・ウェイ、ラム・シューといった香港映画のスターたち、そして、チェリー・ガン、ウォン・ヤウナム、ジャニス・マン、チョイ・ティンヤウといった、才能溢れるニュージェネレーション俳優たちの豪華共演が実現した。

長編作品： 11月7日（金）7:00 PM, The Royal
AWESOME ASIAN BAD GUYS（パトリック・エピノ、スティーヴン・ディピアンゴ監督 /アメリカ/2014/カナダプレミア - 俳優アーロン・タカハシ舞台挨拶）
The National Film Societyと、だれもが子ども時代に愛したアクション映画のアジアの「bad guys」がタッグを組んだ。銀幕の上で、伝説的ながら無名の悪役アジア人を演じた俳優達に敬意を表した抱腹絶倒のアクションコメディ。
タムリン・トミタ、ダンテ・バスコ、アル・レオン出演。

長編作品： 11月7日（金）, 8:45 PM, The Royal

401 Richmond St W | Toronto, ON M5V 3A8 | T 416.703.9333 | F 416.703.9986 | info@reelasian.com | www.reelasian.com
Charitable # 870021383RR0001

9-MAN（ウルスラ・リヤン監督/アメリカ/2014/インターナショナルプレミア）
世界で唯一の中国系アメリカンスポーツを記録した9-Man。本作の中では、現代のアジア系アメリカについての面白可笑しく、時に毒舌な会話が飛び交う。選手たちは選手権のために戦うだけでなく、歴史のあるスポーツを存続させるために闘う。

長編作品： 11月7日（金）, 10:45 PM, The Royal
『劇場版HUNTER x HUNTER: ザ・ラストミッション』HUNTER x HUNTER: THE LAST MISSION（川口敬一郎監督/日本/2013/トロントプレミア）
「バトルオリンピア」大会開催前日、思いがけず、ハンターのゴンとキルアは、闇の力“怨”を操る狂暴なハンター集団と闘うことになるが…。冨樫義博によるベストセラーコミック『HUNTER x HUNTER』の劇場版第２弾は、長年のファンも衝撃の、意外な人物の登場と斬新なストーリー展開を見せる。

長編作品：11月8日（土）, 1:30 PM, The Royal
BEYOND BEAUTY: TAIWAN FROM ABOVE（チー・ポーリン監督/台湾/2014/カナダプレミア）
空から台湾の様子を撮影したドキュメンタリー。畏敬の念さえ起させる豊かな自然や動植物の多様性と同時に、人間の身勝手な産業開発がもたらした荒廃の映像とを見せることにより、台湾の今の「美しさと哀しさ」を顕わにする。

長編作品： 11月8日（土）, 4:00 PM, The Royal
DON’T THINK I’VE FORGOTTEN: CAMBODIA’S LOST ROCK AND ROLL（ジョン・ピロッツィ監督/アメリカ／カンボジア/2014/カナダプレミア - 監督舞台挨拶）
希少な保管ビデオや歌曲、カンボジアのミュージシャンたちのインタビューを織り交ぜた作品。Don’t Think I’ve Forgottenは、カンボジアン・ミュージックがロックンロールへと姿を変え、花開き、そして、危うく国と共に滅ぼされていく紆余曲折を追いかける。

長編作品： 11月8日（土）, 6:45 PM, The Royal
THE CONTINENT（ハン・ハン監督/中国/2014/カナダプレミア）
小説家／ブロガーのハン・ハン監督デビュー作となる本作は、現代の中国の若者たちの夢と困惑に焦点を当てたロードムービー。有名スター、チェン・ボーリンとフォン・シャオフォン出演。

長編作品： 11月8日（土）, 9:45 PM, The Royal
MOURNING GRAVE（オー・インチュン監督/韓国/2014/インターナショナルプレミア - 監督舞台挨拶）
幽霊が見えてしまう能力を持つインスは、普通の生活を求めて地元へ帰省するが、結局、普通じゃない女の子とくっついてしまう。その間にも、怪しげなマスクをした幽霊が、彼のクラスメイトを一人ひとり襲い始めた。インスは、クラスメイトを救うため、彼の超自然第六感を使うことを余儀なくされる。果たして、彼に芽生え始めた恋を成就させる時間はあるのか？　韓国ドラマ「Boys Over Flowers」のキム・ソユン主演。

長編作品： 11月9日（日）, 2:00 PM, The Royal
『ブルー・ブースタマーンティー』BLUE BUSTAMANTE（ミコ・リヴェロ/フィリピン/2013/カナダプレミア）
本作は、90年代の典型的なフィリピン人海外出稼ぎ労働者の物語。1990年、フィリピンに妻と息子を残し日本へ移住したジョージは、収入の良い仕事を得ようと試みるものの、結局見つけたのは、大人気テレビシリーズ「フォース・ファイブ」内の、セリフのない影武者ヒーロー役だった。ブルー・フォースとして、彼はロボット相手にもトカゲ相手にも、日本語を使うことなく戦える。決して彼が望んでいた仕事ではないけれど、故郷フィリピンでは、そうとも知らずに、息子はすっかりジョージの演じるブルー・フォースに夢中になっていた…。

短編作品： 11月9日（日）, 4:00 PM, The Royal
A DAY IN A LIFE

401 Richmond St W | Toronto, ON M5V 3A8 | T 416.703.9333 | F 416.703.9986 | info@reelasian.com | www.reelasian.com
Charitable # 870021383RR0001

こちらの短編作品集は、責任ということについて学ぶ十代の若者に始まり、貧困を乗り越えようとする大人、また愛というものを理解しようとするすべての世代の、日常生活における苦闘を主題にしている。チェン・ホユ、チョウ・クァン、ティモシー・ヤン、スアン・グ、そしてフランソワ・ヤンによる作品。

センターピース作品：11月9日（日）, 7:00 PM, The Royal
センターピース作品：『KANO 1931 海の向こうの甲子園』　KANO ウミン・ボヤ（マー・ジーシアン）監督/台湾/2014/カナダプレミア - 監督舞台挨拶）
「野球をプレイするのに民族なんか関係ない！」実話に基づいた本作『KANO』は、1931年、台湾にある田舎の多民族寄せ集めチームが、日本の全国高等学校野球選手権大会“甲子園”出場を果たした軌跡を描く。『セデック・バレ　虹の橋』（2011年）の主役として知られる俳優ボヤの監督デビュー作。

短編作品：11月10日（月）, 1:00 PM, AGO Jackman Hall
REWIND, PAUSE, PLAY
この短編作品の短編作品集は、ノスタルジー　－ 回顧の後に今度は前へと進む感覚をテーマにしている。ヴラディミール・レシチョフ、アイヴィ・ユキコ・オールドフォード、シンディ・モチヅキ、エマ・ヘンドリックス、エリシャ・リム、アリシィ・テレンガット、ベティ・シィエ、ジャクリーン・ホアン・ヌエン、そしてミンハ・パクの作品。

若手短編作品：11月10日（月）, 6:30 PM, AGO Jackman Hall
UNSUNG VOICES 3
恐いもの知らずの新人監督6人が、この夏に取り組んだ6週間の短期集中ビデオ制作ワークショップ。ついに、今年のUnsung Voices の発表により、彼らの能力の高さを見せつける。ヘレン・シェン、クリスティーナ・パイク、リアンネ・ワン、メリル・ロモ、ナサニエル・ウォン、そしてシアム・ユの作品。

長編作品：11月10日（月）, 8:15 PM, AGO Jackman Hall
『マンシン』MANSHIN: TEN THOUSAND SPIRITS（パク・チャンギョン監督/韓国/2013/カナダプレミア）
Day TripとNight Fishingの監督パク・チャンギョンによる、示唆に富む、感覚的なドキュメンタリー。有名なシャーマンであるキム・グムファの生涯のストーリーを通して、土着的なシャーマニズムの信教を徹底的に熟視する。“Manshin”とは、シャーマンの敬称。このドキュメンタリーの中で、観客は、シャーマン・キムが宗教的な生涯を通して執り行ってきた儀式の貴重な映像を目にすることになる。20世紀になり、階級制度はほとんど廃止されつつあった韓国でも、シャーマンは低階級層として社会から避けられ、虐げられていた。ムーン・ソリ、キム・サエロン、リョー・フンキュンによる卓越した演技が、観る者を過去から現代へと旅させる。

カナダ人アーティストスポットライト：ジャクリーン・ホアン・ヌエン
THE MAKING OF AN ARCHIVE
11月11日（火）, 2:00 PM – AGO Jackman Hall
11月12日（水）, 2:00 PM – Japanese Canadian Cultural Centre
11月13日（木）, 2:00 PM - Aga Khan Museum

カナダへの移住者の組織的な記録の欠乏に憂い、そして自身の父親の写真に触発され、ヌエンは、The Making of an Archiveを発足させた。このプロジェクトは、カナダへの移住者によって撮影された日常的な映像を集めること。ヌエンは、カナダへの新移住者とその家族へ、撮影した写真をデジタル化し、彼らそれぞれの歴史を披露するよう呼び掛ける。現在のカナダの、独特な住民形態を築いてきた移住者の記憶を保存するため、そして彼らが忘れ去られないために—。

特別長編作品：11月11日（火）, 6:30 PM, AGO Jackman Hall
MEMORIES TO LIGHT（キュレーター／ナレーション：スティーヴン・ゴング/アメリカ/2014/カナダプレミア - キュレーター舞台挨拶）

401 Richmond St W | Toronto, ON M5V 3A8 | T 416.703.9333 | F 416.703.9986 | info@reelasian.com | www.reelasian.com
Charitable # 870021383RR0001

Memories to Lightは、デジタル化される前の、またはビデオ化される前のホームビデオの持つ不可思議な力への抒情詩。加えて、これらフィルムに映るアジア系アメリカ人やアジア系カナダ人たちは、北米の経験や歴史を忘れないための重要な記録だ。注目は、1930年代のサンフランシスコの日系アメリカ人コミュニティや、1950年代の新しく統合された地域へ移動した中国人家族、そしてモントリオールの歴史的なエキスポ67への家族旅行を撮影したフィルム。

長編作品：11月11日（火）, 8:30 PM, AGO Jackman Hall
FANDRY（ナグラジュ・マンジュール監督/ ヴィヴェク・カジャリア プロデユース/インド/2013/カナダプレミア - プロデューサー舞台挨拶）

ジャブヤは、当たり前のティーンエイジャーのように生きること、そしてクラスメイトのシャルーに彼の気持ちを伝えることを夢見ている。マラーティー語の詩人であり監督のナグラジュ・マンジュールは、地方の低カーストとして育った自身の経験、例えば、もっと高学歴を得るためにカースト制度に抵抗したことなどから本作を制作した。Fandryは、表面的には胸が張り裂けるような青春映画。だが実態は、究極のエンディングで極点に達する、インドのカーストシステムに対する切実な訴えなのだ。ラストシーン後に話題騒然となること必至の作品。本作は、ムンバイ国際映画祭にて審査員賞を受賞し、アーミール・カンといったバリウッド俳優たちからも数多くの称賛を受けている。

短編作品：11月12日（水）, 1:00 PM, AGO Jackman Hall
REACHING BEYOND THE 38TH PARALLEL
目が離せない三つの物語は、韓国の軍事境界線 ー 未だに国とその家族を分割している北緯38度線 ー に影響を受けた人々の生活を顕わにする。Reaching Beyond the 38 th Parallelは、回復と確信、そして治癒を描く希望溢れる物語集だ。ダニエル・ヨン、キム・ジュンイン、ディアン・ボルシェイ・リーム、ラムゼイ・リームの作品。

長編作品：11月12日（水）, 7:00 PM, Japanese Canadian Cultural Centre, Kobayashi Hall
『福福荘の福ちゃん』 FUKU-CHAN OF FUKUFUKU FLATS（藤田容介監督/日本/2014/トロントプレミア）
お笑いグループ森三中の大島美幸が、本作ではおっさん役 ー福ちゃんー を演じている。福ちゃんは、誰にでも親切で誰からも好かれる福福荘の住民。しかし、恋愛にはかなりオクテで、極度の女性恐怖症だった。そんなある日、福ちゃんの住む福福荘に、初恋の人・千穂（水川あさみ）が現れる。実は、この千穂こそが、十数年前に福ちゃんを女性恐怖症にしてしまった当本人だったのだ…。

ライブ・パフォーマンス（映画＆音楽）：11月13日（木）, 8:00 PM, The Aga Khan Museum
『ヒマラヤ・ソング』HIMALAYA SONG（ミルドゥ・チャンドラ、ジンジャー・シャンカー、デイヴ・リアン/アメリカ/2012/トロントプレミア - 監督・パフォーマー舞台挨拶）
The Aga Khan Museumとリールアジアンが共同で贈るヒマラヤ・ソングのトロントプレミア。ジンジャー・シャンカー（ボーカル/ダブル・バイオリン）、デイヴ・リアン（ピアノ/エレクトロニクス）、ミルドゥ・チャンドラ（ビデオ/ナレーション）。Rolling Stones誌により「サンダンスの音楽ビデオベスト10」と評された、このダイナミックなマルチメディアパフォーマンスは、音楽と語り、そして、環境上のそして生態学的に大きな変化を強いられているヒマラヤ山脈を観察するビデオで構成されている。

クロージングナイトGala ：11月14日（金）, 7:00 PM, The Royal
『モンスーン銃撃戦』MONSOON SHOOTOUT（アミット・クマール監督/インド/2013/トロントプレミア）
カンヌ映画祭の真夜中の上映プログラム『モンスーン銃撃戦』は、革新的で強烈な印象を与える警官ドラマ。常に自分だったらどうするか想像せずにはいられない「choose your own adventure」スタイルの展開が繰り広げられる。本作には、タニシュタ・チャッタージー (Siddarth, 2013年)、ジータンジャリ・タパ、そしてナワズディン・シディキ（Bombay Talkies, 2013年）といったお馴染の顔ぶれが、斧を振り回す憂鬱な殺し屋として登場している。

<u>リッチモンドヒル</u>

リッチモンドヒルオープニング Gala：11月15日（土）, 7:00 PM, Richmond Hill Centre for the Performing Arts
MANNY（ライアン・ムーア監督/アメリカ・フィリピン/2014/カナダプレミア）

401 Richmond St W | Toronto, ON M5V 3A8 | T 416.703.9333 | F 416.703.9986 | info@reelasian.com | www.reelasian.com
Charitable # 870021383RR0001

世界的に有名なフィリピン人ボクサー、マニー・パッキャオの生涯は、極貧生活から億万長者へと登りつめるサクセスストーリー。二十年の月日が過ぎようとしている今もなお、一億人のもの人々が彼の闘いを観戦しに集まる。ナレーターは、リーアム・ニーソン。アカデミー受賞者レオン・ガスト（When We Were Kings）共同監督。

長編作品：11月16日（日）, 4:30 PM, SilverCity Richmond Hill
OVERHEARD 3 （アラン・マック、フェリックス・チョン監督/香港/2014/カナダプレミア）
ラウ・チンワン、ルイス・クー、ダニエル・ウーが、スリラー映画Overheadシリーズの最終回に帰って来た。

リッチモンドヒルクロージング：11月16日（日）, 7:00 PM, SilverCity Richmond Hill
BRAHMIN BULLS （マヘッシュ・ペイルール監督/アメリカ/2013/カナダプレミア）
センディル・ラママーシー（Heroes）、ロシャン・セス、アカデミー賞受賞女優メアリー・スティーバージェン、ジャスティン・バーサ、そしてアカデミー賞ノミネート俳優マイケル・ラーナーといった俳優陣を迎えた本作。Brahmin Bullsは、初めて大人同士としてお互いについての真実を知った父と息子の、延ばし延ばしになっていた再会を描く。

プログラム上映会場

Isabel Bader Theatre 93 Charles St. W.
AGO, Jackman Hall 317 Dundas St. W.
The Royal 608 College St.
Ryerson University, Image Arts Building Rm 307 122 Bond St.
Aga Khan Museum 77 Wynford Dr.
Japanese Canadian Cultural Centre, Kobayashi Hall 6 Garamond Ct.
Richmond Hill Centre for the Performing Arts 10268 Yonge St.
Silvercity Richmond Hill 8725 Yonge St.

インダストリーシリーズ会場

AGO Weston Family Learning Centre 317 Dundas St. W.
Bar Italia 582 College St.

401 Richmond St W | Toronto, ON M5V 3A8 | T 416.703.9333 | F 416.703.9986 | info@reelasian.com | www.reelasian.com
Charitable # 870021383RR0001

TICKET PRICES	Regular Price	Discount Price*
レギュラープログラム（トロント&リッチモンドヒル）	$12	$10
トロントオープニングナイトGala（パーティー込）	$20	$15
センターピース作品	$15	$12
トロントクロージングナイトGala（パーティー込）	$15	$12
リッチモンドヒルオープニングナイト（レセプション込）	$15	$12
リッチモンドヒルクロージングナイト（レセプション込）	$12	$10
Japanese Canadian Cultural Centre：特別上映	$12	$10 (JCCC members)
Aga Khan Museum：特別上映	$35	

※割引料金は、学生（有効なID提示）、65歳以上（ID不要）に適用されます。

チケット購入について

トロント上映プログラムオンライン販売：10月8日よりreelasian.comにて開始

直接販売（トロント会場） – 上映会場のボックスオフィスにて直接販売。それぞれの会場にて上映の行われる日、最初の作品が上映される１時間前より可能です。

- Isabel Bader Theatre：11月6日
- Royal Cinema：11月7日 ー 9日 & 11月14日
- November 10-12: AGO Jackman Hall：11月10日 – 12日

※注意：Isabel Bader Theatreは当日券のみの販売

11月12日 & 11月13日の特別チケットについて

- 11月12日 – **『ヒマラヤ・ソング』HIMALAYA SONG**：akdn.org/museum　にて販売
- 11月13日 – **『福福荘の福ちゃん』FUKU-CHAN OF FUKUFUKU FLATS**：jccc.on.ca　にて販売

上記特別上映作品のチケットは、リールアジアンのボックスオフィスでは販売しておりません。

リッチモンドヒル上映プログラムオンライン販売：10月8日よりreelasian.comにて開始

直接販売（リッチモンドヒル会場）

- October 9-November 14 at RHCPA Box Office ：10月9日 – 11月14日（リッチモンドヒルオープニングナイトGalaのチケットのみ販売）
- RHCPAのロビーThe Reel Asian Box Office：11月15日
- SilverCity Richmond Hillのロビーthe Reel Asian Box Office：11月16日

トロント・リールアジアン国際映画祭は、National Bank（ナショナルバンク）を始め、政府出資the Department of Canadian Heritage、Canada Council for the Arts、Telefilm、the Celebrate Ontario Programを通してthe Province of Ontario、そしてOntario Trillium Foundation、Ontario Media Development Corporation、Ontario Arts Council、the Toronto Arts Councilの温かなご支援・ご協力により支えられています

メディア連絡先
Virginia Kelly, V Kelly & Associates – 416-466-9799 – info@vkpr.ca
プレス情報、デジタル画像、プレスリリース、取材申請パスの詳細はwww.reelasian.comまで。

-30-